

福島って良いところだから、見てってね〜

# MIDETTE Ne

ミデッテネ

2017  
12  
TAKE FREE!

「特集」  
歴史と伝統に挑む  
会津もめん

日本橋  しま館  
M I D E T T E

2017  
12月

## ミデッテ催事カレンダー

12月にミデッテで行われる  
イベントをご紹介しますね!

 飲食  
 即売

日	月	火	水	木	金	土
					1★ リニューアルフェア	2★ 豆腐(大橋食品) 米・6次化商品(はぶくしま米) 6次化商品(小高富校)
3★ 豆腐(大橋食品) お菓子(太郎菓)	4★ 加工品販売(喜多方商工会)	5★ 天栄そば(中松)	6★ 農産加工品(柳津町)	7★	8★	9★ あわまんじゅう実演販売(小高菓子舗) いわな加工品(川内村) 魚介(相馬相双漁港) シラス丼定食(相馬相双漁港)
10★ いわな加工品(川内村) 魚介(相馬相双漁港) シラス丼定食(相馬相双漁港)	11 あわまんじゅう実演販売(小高菓子舗)	12 加工品(会津中央商工会)	13	14	15 きのご加工品(全国林家改良普及協会) きのご(きのご振興協議会) 野菜・加工品(会津自然農)	16 きのご料理(きのご振興協議会)
17 野菜・加工品(会津自然農)	18 ラーメン・冷やしラーメン(会津中央商工会)	19 野菜・加工品(須賀川市) 蜂蜜各種(会津蜂蜜)	20	21 えごま商品他(川内村)	22	23 米・えごま(小高山区) 柿・あんほ柿・りんご(オーチャード富藤)
24 米・えごま(小高山区) 柿・あんほ柿・りんご(オーチャード富藤)	25 喜多方ラーメン(まるや)	26	27 はちみつ(けんちゃんファーム)	28 農産物加工品(山鹿産物)	29 ★福の日 ヨーグルト他(木村ミルクプラント)	30
31 店休日						

※11/25現在の情報です。

ふくしまの実ころ・食べころ

### ラ・フランス

収穫してから少し時間を置いて熟させる「追熟」した果肉は果汁たっぷりで、とろけるような柔らかさ。やさしい酸味を秘めた甘くて濃厚な味わいを楽しめます。



### 12月の新商品

#### 朝鮮人参蜂蜜

250g・1,874円(会津蜂蜜)

風邪予防や冷えの改善に! 会津産の朝鮮人参(会津人参)を会津産ハチミツに漬けました。毎日スプーン1杯、お好みのドリンクに加えてお召し上がりください。



※価格は税込です。

毎月29日は  
**福の日**

1,000円以上お買い上げの先着50名様に毎月ステキな商品をプレゼント!

12月のプレゼントはこちら/  
白河産コシヒカリ

おいしい白河市産コシヒカリ一等米。白河たるまのパッケージもかわいい!



### MIDETTE ファンクラブ 会員募集中!

会員登録された方には、月2回、ミデッテの入荷情報や新商品情報、最新イベント情報など耳よりな情報をお届けします。ぜひ、ご登録ください。

<http://midette.com/mail/>



### 日本橋 しま館

M I D E T T E

東京都中央区日本橋室町4-3-16 柳屋大洋ビル1F

TEL.03-6262-3977 FAX.03-6262-3978

平日10:30~20:00/土日祝11:00~18:00

[年末・年始のみ休館] HP <http://midette.com>

平日の営業が30分早く开始了!





幸甚には、修業を畢んだ若手の染職人による染めがスタート予定。



太めのストライプや反対色を使った配色がモダンな小物類。



100年以上前の豊田式力織機が今も稼働中。織柄は80まで復活したそう。

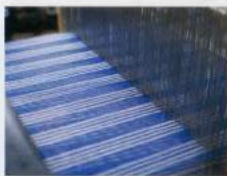
廃業の危機にあった老舗織元・原山織物工場の事業を引き継ぐため、前社長の親族とナチュラル系のアパレル「ヤンマ産業」の代表デザイナーである山崎ナナさんが共同で立ち上げた会津木綿のブランド。

以前から自身のブランドで会津木綿を使った洋服を作り、その魅力を実感していた山崎さんは「着るたびに楽しんでほしい」と変化も楽しめる会津木綿。この伝統を途絶えさせたくないと感じたそう。以来、バッグやポーチ、エプロン、子ども用のハーフパンツなど、会津木綿の魅力を生かしたアイテムを生み出し、新しいファンを開拓しています。

## はらっば

アパレルブランドとの協力で、老舗工場を継承

はらっば 会津若松市日吉町4-25 tel.0242-36-7903 ※現在工場見学不可 ■HP/<http://www.harappaizu.com>



豊田式力織機で織られた「会津青木木綿」工場を見学したり、会津木綿について学ぶことも可能。



さらりとした心地よい「会津青木木綿」のストール。サラリとした肌触りで、使い続けるうちに柔かくなり、肌にしっとりなじんでいきます。

イーラボ  
IIE Lab. ファクトリーストア  
会津坂下町大字青木字宮田205  
tel.0242-23-7808  
■11:00~17:00 ■火・水曜日休  
■HP/<http://iie-aizu.jp/>



デザイン・織り・縫製・販売まで一貫して手がけるIIE Lab.ファクトリーストア。

会津木綿の歴史や地域の暮らしを学び、考え、商品化するラボ（研究施設）。かつて野良着や日常着として愛されてきた会津木綿に新しいアイデアをプラスし、現代のファッションにもなじむアイテムを生み出しています。

昨年は、地域の廃工場で眠っていた豊田式力織機を修理し、会津坂下町青木地区で作られていた伝統の「会津青木木綿」を再現。織機の復活により、商品に合わせた生地が織れ、商品づくりの幅が広がったそうです。

## IIE Lab.ファクトリーストア

伝統を大切に、会津木綿の新しい魅力を発信するラボ

MIDETTEN 会津木綿フェア

MIDETTEN12月号の会津木綿特集とコラボして、かわいい会津木綿アイテムを期間限定で入荷します。お見逃しなく！

- はらっば 12/7(木)~8(金)
- 山田木綿織元 12/13(水)~14(木)



## 会津木綿のふるさとを訪ねて

使うたびに味わいが増す、会津木綿。今、会津では、これまでの「伝統工芸」や「おみやげ」の枠を超えた、新しい「会津木綿づくり」がはじまっています。400年の歴史と伝統を守りながら、チャレンジし続ける作り手を訪ねました。

明治38年創業の山田木綿織元。今も横糸、縦糸を巻き取る系取りから豊田式力織機による織りまで一貫して手がけています。

伝統技法を守りながら、新しい風を生む **山田木綿織元**  
と語る3代目の山田悦史社長。今も昔からの織機を手入れしながら、大切に使い続けているそうです。

**現役の豊田式力織機が現在も稼働**  
カラフルな色合いの糸で広がる会津木綿の魅力

伝統的な会津木綿は、素朴な縞模様「地縞」が特徴ですが、山田木綿織元では、鮮やかな色の糸を使ったカラフルな縞柄をつくり出しました。そこから、おみやげ品として親しまれている小物たちが生み出されていったのだとか。

**農家の冬の手仕事から織機による大量生産へ**  
「うちは会津木綿の素材メーカー」と語る山田社長。これからは会津木綿の伝統と昔からの豊田式力織機を守り続けていきたいと語ってくれました。

「もともと、農作業に使う野良着として用いられた会津木綿。昔は農家の女性たちの冬の手仕事でしたが、力織機は短時間で大量の布を織ることを可能にしました」



手作業で横糸をかけていくベテランの織り手。



会津木綿を使ったタペストリーや洋服、めいぐるみなどが並ぶギャラリーも併設。



会津木綿のサンプルをまとめた「縞帳」。上は現在、下は伝統的な地縞。

山田木綿織元 会津若松市七日町11-5 tel.0242-22-1632 ■9:00~16:00 ■土・日曜日休 ■HP/<https://www.aizukanko.com/spot/7>